

ベルランド総合病院 広報誌

# Bell Forum

ベルフォーラム

地域と職員とともに学べるチーム

## 特集

医療最前線

脳血管内治療

~ハイブリッド手術室2室稼働へ向けて~

病院機能評価

卒後臨床研修評価機構認定

南大阪医学教育セミナー

## 連載

登録医のご紹介

## Topics

- セミナー開催予定/開催報告
- 排尿障害 地域連携セミナー
- 第15回 緩和ケア研修会
- 第2回 Joint Workshop in Sakai
- 厚生労働省医政局 行政実務研修報告

82  
2023.WINTER  
TAKE  
FREE

# 脳血管内治療

ハイブリッド手術室の2室稼働へ向けて



## はじめに

脳血管内治療とは、「カテーテル」と呼ばれる直径0.5-3mmの細い管を患者さんの足の付け根や腕の血管に挿入し、頸部や脳の血管に誘導し血管の中から体にメスを入れることなく行う治療です。この脳血管内治療は近年飛躍的に発展してきており、特に脳血管障害、特に脳動脈瘤の分野においては治療のメインとなってきております。

当院でも脳動脈瘤に対して血管内治療を中心に行っております。

血管内治療のメリットは開頭術と比較し圧倒的に体に対する負担が少なく、術後の傷の痛みや傷跡などを残さず治療ができますし、開頭術では困難な脳の深部の病変に対する治療も比較的容易に到達することができます。

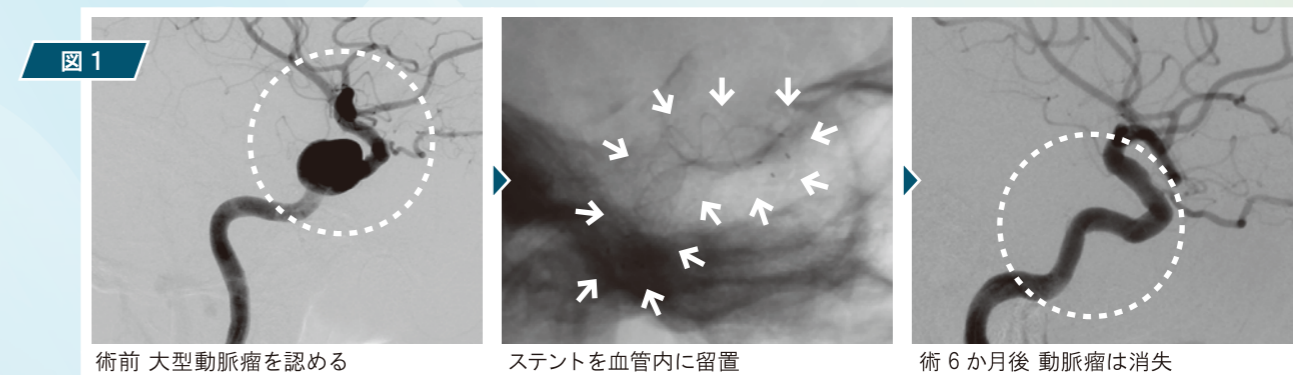
当院では脳血管内治療、開頭術の適応を十分に検討したうえで、両者のどちらでも対応可能な場合は、低侵襲という観点から脳血管内治療をお勧めしております。

## 脳血管内治療の対象となる疾患

脳動脈瘤（破裂、未破裂） / 頸動脈狭窄症 / 脳動静脈奇形 / 硬膜動静脈瘻 / 急性期脳梗塞

## 高難度症例に対して

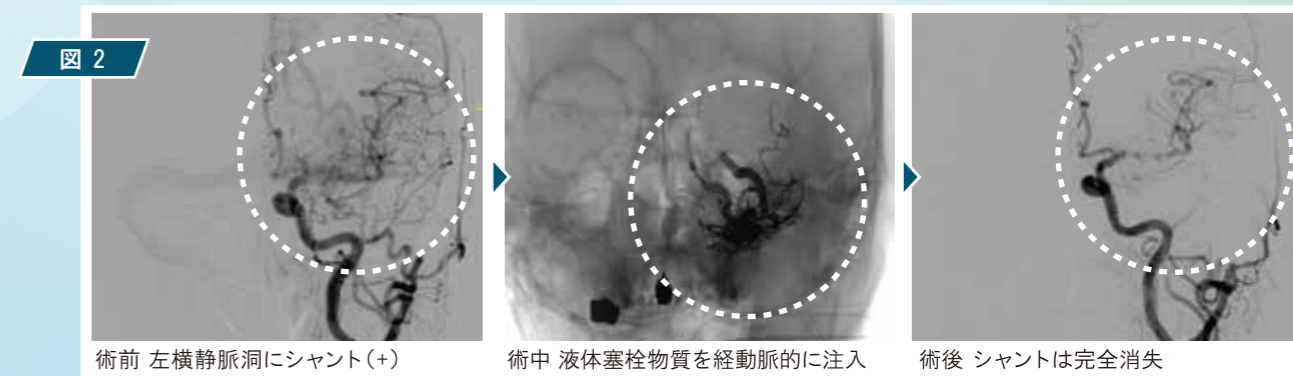
現在当院で大型動脈瘤に対するFlow-Diverter留置術[図1]、シャント疾患に対する液体塞栓物質塞栓術(ONYX)[図2]などの高難度治療にも対応しております。



術前 大型動脈瘤を認める

ステントを血管内に留置

術後 6か月後 動脈瘤は消失



術前 左横静脈洞にシャント(+)

術中 液体塞栓物質を経動脈的に注入

術後 シャントは完全消失

Hybrid手術室(Bi-plane)の稼働に伴い、従来のコイル塞栓術などだけでなく、脳動静脈奇形や多血性腫瘍などに対して、術中出血コントロール目的に術前塞栓術(血管撮影室)を行い、その後開頭手術(手術室)が必要な場合も脳血管内手術と開頭術を一つの手術室で同時に行うことが可能です。

## 最後に

脳の治療は、後遺症を残すと大きいものになってしまいます。そのため当院では、治療前の検査から手術方法の選択、フォローアップを含めて、安全性を重視しリスクの少ない治療方法を提案させていただいております。高難度症例の治療経験も多く脳の病気でお困りの場合、お気軽に相談ください。



脳神経外科

西山 徹

# 南大阪医学教育セミナー 開催のご報告

2023年  
7月29日(土)  
16:00-18:00

会場  
ホテルアゴーラリージェンシー大阪堺 4F  
ロイヤルホール1



大阪母子医療センター  
遺伝診療科主任部長・研究所長  
岡本 伸彦 先生



クリフム出生前診断クリニック  
胎児診断センター・胎児脳センター院長  
夫 律子 先生

講演1 | 座長: 副院長/小児科部長 沖永 剛志  
「新生児期・乳児期から疑う先天異常症候群とその診断について」  
大阪母子医療センター 遺伝診療科主任部長・研究所長 岡本 伸彦 先生

講演2 | 座長: 周産期医療研究所長/周産期母子センター顧問 村田 雄二  
「こんなに多いのに気づかれない! 胎児期からの大脳皮質形成異常  
-脳神経超音波・遺伝子検査による実際臨床の現場から-」  
クリフム出生前診断クリニック 胎児診断センター・胎児脳センター 院長 夫 律子 先生

例年7月にベルランド総合病院主催で開催している「南大阪医学教育セミナー」を、2023年7月29日ホテルアゴーラリージェンシー大阪堺にて開催いたしました。堺市内外の医療関係者総勢76名にご参加いただき、小児、周産期分野のご講演を賜りました。

講演1は、小児科部長である沖永 剛志副院長の座長のもと、大阪母子医療センター遺伝診療科主任部長・研究所長の岡本 伸彦先生より「新生児期・乳児期から疑う先天異常症候群とその診断について」と題して、新生児、乳児期の診療で注目すべき徴候、考えるべき先天異常の診断に関して詳細な説明をいただきました。

講演2では、周産期母子センター 村田 雄二顧問の座長のもと、クリフム出生前診断クリニック胎児診断センター・胎児脳センター院長の夫 律子(ぶうりつこ)先生より「こんなに多いのに気づかれない! 胎児期からの大脳皮質形成異常-脳神経超音波・遺伝子検査による実際臨床の現場から-」と題して、胎児期の脳の超音波所見、観察すべき点とその臨床経過をわかりやすく解説いただきました。

両先生ともに、実診療で必要とされる示唆に富んだご講演であり、実り多いセミナーとなりました。今回、講演会後の懇親会も開催させていただき、演者先生、参加者の交流も深めることができました。

ご参加いただきました方々に御礼申し上げます。

周産期母子センター 産婦人科  
部長 宮武 崇



周産期母子センター 産婦人科  
宮武 崇 部長

## 2023年11月 病院機能評価 (3rdG:Ver3.0) 受審いたします

来る11/14、15の2日間に渡り日本医療機能評価機構による病院機能評価を受審いたします。この病院機能評価は5年ごとの更新制であり、当院では平成12年に初回受審以来6回目の受審となります。

病院機能評価受審のメリットを一言で表現すると「改善のチャンス」であると考えます。第三者の立場から組織全体の運営管理、提供する医療について俯瞰・評価いただき、当院の取り組みを中立的な立場で評価いただく絶好の機会です。

こうした病院機能評価受審が診療報酬とも密接に関係しており、高度な医療機能の施設基準をしっかりと維持するために職員一丸となって挑みたいと思います。

□ 当院で算定している診療報酬のうち病院機能評価受審が求められる項目

- ・急性期充実体制加算
- ・緩和ケア診療体制加算
- ・緩和ケア病棟入院料
- ・感染対策向上加算
- ・患者サポート体制充実加算

管理部 部長 植中 勇人

## 卒後臨床研修評価機構 認定更新へ向けて

当院では平成23年から現在に至るまで、卒後臨床研修評価機構からの第三者評価を受け続けており、今回で7回目の受審となります。

私も臨床研修室の事務員は、常日頃から研修医へのサポートに取り組んでおりますが、今回の訪問調査を受審することで、更にそのサポートが充実したものになると考えています。

現在、臨床研修室の事務員は2名ですが、プログラム責任者並びに関係部署の協力のもと、より良い評価が得られるよう準備し、7回目の認定を頂けるよう引き続き取り組んでいきたいと思っております。

臨床研修室 事務員  
神波 佳那・楠本 綾華

# いわもと内科クリニック



いわもと かつき  
**岩本 勝来** 先生

星 座：しし座  
血液型：A型  
趣 味：ドライブ・旅行



Q1. 標榜科は何ですか？

内科、アレルギー科、泌尿器科

Q2. 医師を目指した動機(きっかけ)は？

祖父が大腸癌で苦しむ姿を見て、癌の治療に貢献したいと思いました。

Q3. 診察する際に心掛けている事は何ですか？

患者さんの訴えたいことは何か、何に困っているのかを丁寧に伺うよう努めています。

Q4. 地域医療について

発熱等の体調不良時に安心してかかるクリニックを目指しております。

Q5. 当院への希望・要望

いつも入院治療が必要な患者さんを受け入れて頂き大変感謝しております。当院でお手伝い出来ることがありましたら、おっしゃって下さい。

Q6. 最後に一言お願いします

生活習慣病の治療に力を入れております。睡眠時無呼吸症候群のCPAP療法にも対応しております。

休診日：木曜午後、土曜午後、日曜、祝日  
住 所：〒587-0002 大阪府堺市美原区黒山1008  
ビバモール美原南インター2階 メディカルゾーン  
電 話：072-290-7740  
H P：https://iwamoto.clinic/  
インターネットによる順番予約が可能です！



## 新規登録医

登録医 **451** 件  
(2023年9月現在)

西区	ヒキタ鳳健診クリニック	ひきた よねぞう <b>足田 米造</b> 先生
	森下クリニック	もりした としお <b>森下 俊男</b> 先生
	すぎもとキッズクリニック	すぎもと じゅんいち <b>杉本 純一</b> 先生
東区	ところ内科クリニック	ところ りえこ <b>所 理恵子</b> 先生
南区	まえだクリニック	まえだ やすひろ <b>前田 裕弘</b> 先生

富田林市	なかじまこどもクリニック	なかじま たつお <b>中嶋 達郎</b> 先生
	とねクリニック	とね えいろう <b>刀禰 央朗</b> 先生
	山本耳鼻咽喉科	やまもと ひでふみ <b>山本 秀文</b> 先生
大阪狭山市	ふじわら耳鼻咽喉科	ふじわら りょうへい <b>藤原 良平</b> 先生
	金剛団地診療所 児島医院	こじま あきら <b>児嶋 晃</b> 先生
	たにしまクリニック	たにしま ひろゆき <b>谷島 裕之</b> 先生
	今井内科 小児科医院	いまい まこと <b>今井 真</b> 先生

医療従事者限定

## セミナー 開催予定

check!

2023年 11/30 [木] 会場：ベルランド総合病院 地下1階AIFホール

+WEB

### 泉北耳鼻咽喉科セミナー2023

共催：大鵬薬品工業株式会社

座長：耳鼻咽喉科・頭頸部外科 部長 三上 慎司  
「当科における短期入院が可能な低侵襲耳科手術」  
耳鼻咽喉科・頭頸部外科 藤田 裕人  
「当科でのがん薬物療法と支持療法の実態」  
耳鼻咽喉科・頭頸部外科 中島 崇

特別講演  
座長：奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科 教授 北原 紘先生  
「軟骨伝導補聴器の最新の話題と装用に伴う皮膚炎症・かゆみ対策について」  
奈良県立医科大学附属病院 めまい難聴センター 病院教授 西村 忠己先生

2023年 12/2 [土] 会場：ホテルアゴーラリージェンシー大阪堺 3階 利休2

### 第26回 ベルランド地域医療懇話会

座長：副院長 患者支援・地域連携部 部長 安 辰一  
講演1「冠動脈疾患に対する最新の治療について」 心臓病センター 冠疾患内科 部長 井口 朋和  
講演2「ベルランド総合病院 脳神経内科の取り組み」 脳神経内科・脳卒中センター 部長 徳元 一樹  
講演3「PSA高値の取り扱い」 泌尿器科 部長 玉田 聡  
講演4「骨・軟部腫瘍かな?と思ったら」 医学教育センター長・整形外科 顧問 吉川 秀樹

## セミナー開催報告

2023年 8月4日[金] **エドルミズセミナー in South Osaka** WEB開催  
～食欲不振・体重減少に対する支持療法を考える～  
一般講演 | 座長：堺市立総合医療センター 副院長 外科統括部長 患者支援センター長 宮本 敦史先生  
「がん悪液質を誤解していませんか? ~緩和ケア医だからこそ言えるがん支持療法におけるエドルミズの位置づけ~」  
緩和ケア科 部長 山崎 圭一  
特別講演 | 座長：大阪ろうさい病院 外科・消化器外科 部長 赤丸 祐介先生  
「支持療法としてのエドルミズの導入のポイント」  
静岡県立静岡がんセンター 消化器内科 医長 濱内 諭先生 主催：小野薬品工業株式会社

2023年 9月29日[金] **Heart Recovery Network 大阪南部エリア**  
会場：ベルランド総合病院 3階会議室  
特別講演 | 座長：院長/循環器内科部長 片岡 亨  
「補助循環症例の理解を深める ~循環フレームワークから読み解く血行動態~」  
国立循環器病研究センター 循環動態制御部 研究室長 朔 啓太先生  
Case | 「重症心不全症例」 心臓病センター 循環器内科 医長 中達 誉 共催：日本アビオメッド株式会社

2023年 10月12日[木] **循環器疾患 地域連携 NETWORK MEETING**  
会場：ベルランド総合病院 地下1階AIFホール  
Special Lecture | 座長：院長/循環器内科部長 片岡 亨  
「新たな心不全標準治療で心不全パンデミックに対峙する ~心不全にならない、繰り返さないための地域連携~」  
社会医療法人人生会 府中病院 心不全センター長 花谷 彰久 共催：日本ペーリンガーインゲルハイム株式会社

# 排尿障害 地域連携セミナー 開催のご報告



2023年  
7月22日(土)  
15:00-16:00  
ベルランド総合病院  
B1F AIFホール

座長：中村診療所 院長 中村 哲彦 先生

講演：「明日からの診療に役立つ排尿障害治療薬の使い分け」  
泌尿器科 部長 玉田 聡

私が当院に赴任し約2年が経過したところで、泌尿器科としての取り組みを近隣のご開業の先生方にご報告させていただく機会としてセミナーを開催させていただきました。今回、より実践的な内容が好ましいと考え、皆様が普段直面することが多い排尿障害に関して「明日からの診療に役立つ排尿障害薬の使い分け」と題する講演を行いました。

排尿障害に対しては、まずはご開業の先生のところから初期治療をしていただき、不応性の場合は当院にご紹介いただき、治療が軌道に乗れば再度ご開業の先生に経過観察していただくようなスムーズな連携を願い講演いたしました。

また、南大阪地区では当院でのみ可能なウロリフトを用いた最新の前立腺肥大症の手術についても説明させていただきました。

今後はPSAの取り扱い方や、血尿、保存期腎不全の管理方法など、実臨床に役立つ講演会を開催したいと考えています。同時に泌尿器癌の治療に関しては最新の治療を提供する準備がございます。引き続き、当院にがん患者様をご紹介頂きますよう宜しくお願い致します。

泌尿器科 部長 玉田 聡

## 第15回 ベルランド総合病院 緩和ケア研修会

日時：2023年10月1日(日) 9:00 - 18:30

場所：ベルランド総合病院 B1F AIFホール



10月1日の日曜日に、15回目のベルランド総合病院緩和ケア研修会が開催されました。

医師、看護師など、メディカルスタッフ総勢29名が受講する本研修会は、毎年「徹子の部屋」のBGMとともに堺市がん患者と家族の会「よりそい」の会員の方から患者さんの生の声を聴かせていただくことから始まります。常日頃、私たちが「パートナー」と呼ぶ患者さんご家族は、私たちが提供する医療やケアについてどのように感じておられるかを認識し学びがスタートします。

今年は、例年よりも臨床経験の豊富な参加者も多くコミュニケーションのロールプレイ、事例検討では自らの経験を活かし、研修に真摯に向き合う姿が印象的でした。特に、ロールプレイで患者役や医師役を経験し、その立場を疑似体験したことで医師が悪い知らせを伝える難しさや患者としてそれを伝えられた時の感覚を体感でき、コミュニケーションで注意すべき大切なことに気づくことができたのではないかと感じました。この経験を日常診療で活かしていただけるよう、緩和ケアに関わる医療者としてサポートできればと思います。

薬剤科 科長補佐 多胡 友絵



## 第2回 Joint Workshop in Sakai



日時：2023年7月22日(土) 9:00-17:00

場所：ベルランド総合病院 B1F AIF ホール

オペレーター	ベルランド総合病院	片岡 亨
	耳原総合病院	石原 昭三 先生
	ベルランド総合病院	井口 朋和
	ベルランド総合病院	田村 謙次
2nd オペレーター	近畿大学奈良病院	鈴木 智詞 先生
スーパーバイザー	桜橋渡辺病院	岡村 篤徳 先生
	昭和大学病院	新家 俊郎 先生
	三田市民病院	吉川 糧平 先生

2023年7月22日、耳原総合病院と合同で第2回 Joint Workshop in Sakai を開催致しました。これは難易度の高い心臓カテーテル治療に関して、実際の治療を通じて他施設の先生方とともに学ぶ会であり、コロナ禍前に第1回を耳原総合病院で開催して以来の開催となりました。

土曜日ということもあり、堺のみならず他府県からも多くの先生方にご参加いただきました。パートナーの方々の協力を得て、プライバシーに十分配慮したうえで実際の治療画像を別室へ中継し、術者と参加者の間で、いかに安全かつ確実に治療をおこなうかを議論しながら進めていきました。実際の症例は、長期間閉塞した冠動脈や高度石灰化、分岐部病変など高度な技術と経験が必要なケースばかりでしたが、自分自身も術者を務め、経験豊富な先生方とリアルタイムで活発な議論、意見交換ができました。

最終的に全ての症例で治療は無事成功し、参加者の方々のみならず、自分自身にとっても学びの多い機会でありました。当院は冠動脈治療においても堺の中心であると考えており、今後もあらゆる治療に対応出来るように努力してまいります。

冠疾患内科 部長 井口 朋和



## “厚生労働省医政局 行政実務研修報告

このたび、厚生労働省医政局において1年間の行政実務研修を修了しました。ご支援いただきました皆様方にこの場をお借りして感謝申し上げます。

配属された医政局地域医療計画課は、今後の地域医療をより良くする様々な政策を打ち出していくため、医療職である医師や看護師が携わるほか、法令の専門家や財務に関する専門家等、多様なエキスパートで構成された部署でした。2022年度は地域医療計画の基本指針を策定する年であり、5疾病5事業に新型コロナを踏まえた「新興感染症発生・まん延時の医療」が6事業目に追加されるなど、政策過程を多く学べた1年となりました。特に、新興感染症では法律改正も必要であったことから、国会業務も経験することができ、国会で質問される度に朝方まで対応する職員の方には頭が下がる思いでした。

また、目下の新型コロナ対応においても3年目を迎えておりましたが、ウイルス変異や感染拡大に伴う医療機関の確保等といった、日々変化する状況に対応していかなければならないような、通常では経験できないことを学ぶことができました。

さて、この先の地域医療では、一段と効果的・効率的な医療提供体制が求められるほか、現役世代の人口が急速に減少し医療・介護人材の確保が難しくなります。その対応には、法人内のダイバーシティを進めていかなければならないと考えました。

これからは、この経験を活かして地域に貢献できる人材となることを目標に成長していきたいと思っております。

企画室 リーダー 山本 俊樹



# ベルランド総合病院へのアクセス

## 電車とバスをご利用の場合

### 泉北高速鉄道「深井駅」より

泉ヶ丘行き・あみだ池行き

東中学校前バス停下車・・・徒歩1分

北野田駅前行き

高山バス停下車・・・徒歩5分

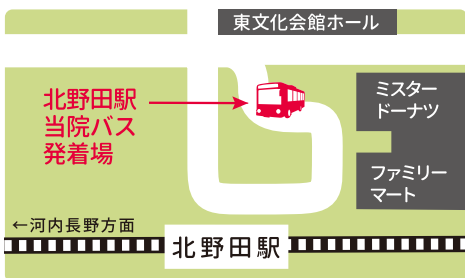
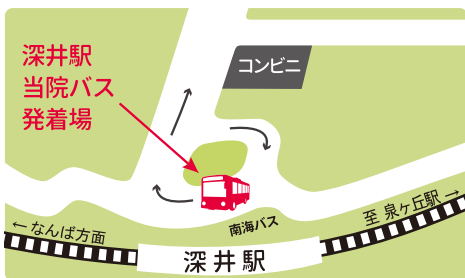
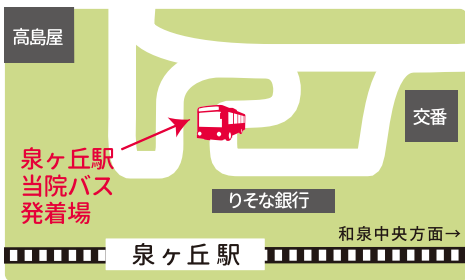
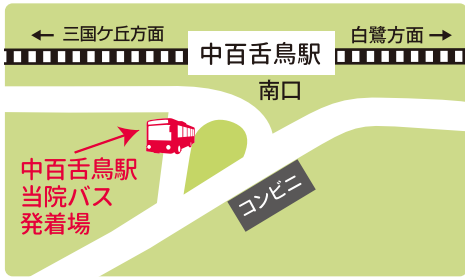
### 南海高野線「北野田駅」より

東山車庫前行き・深井駅行き・鳳駅前行き

高山バス停下車・・・徒歩5分



## 送迎バスのご案内 泉ヶ丘駅・北野田駅・中百舌鳥駅・深井駅の4駅から発着



発

中百舌鳥駅

行

毎時05・35分発  
(8:35～17:05まで)

毎時15・45分発  
(8:15～16:45まで)

泉ヶ丘駅

毎時00・15・30・45分発  
(7:30～13:45まで)

毎時05・20・35・50分発  
(7:20～13:50まで)

毎時00・30分発  
(14:00～19:30まで)

毎時20・50分発  
(14:20～19:20まで)

深井駅

毎時35分発  
(8:35～15:35まで)

毎時00分発  
(8:00～15:00まで)

北野田駅

毎時15・45分発  
(8:45～17:15まで)

毎時00・30分発  
(8:30～17:00まで)

※各路線日曜・祝日は運行致しておりません。

運行経路途中にて、ご乗車・お降りの方は、手を上げて運転手にお知らせ下さいませようお願い申し上げます。

尚、到着時刻は予定通過時間ですので余裕をもってお待ち下さい。渋滞等の諸事情により、やむをえず延着・運休する場合があります。



社会医療法人 生長会

ベルランド総合病院

発行日:2023年11月1日

発行:ベルランド総合病院 地域医療連携室

〒599-8247 大阪府堺市中区東山500-3

TEL 072-234-2001(代) <https://www.seichokai.or.jp/bell/>